

## 平成30年度学校評価の結果

平成30年度の学校評価を下記の通り公表いたします。今後とも本校の教育活動のためにご理解とご協力をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

南相馬市立上真野小学校長

記

### I 学校経営に関すること (※数値は%)

- 【見方】④そう思う ③だいたいそう思う  
②あまりそう思わない①そう思わない
- 上段(保護者)、下段(児童:「お子さん」「子ども」を「私」に読み替え)以下同じ。  
○ 端数処理のため100%にならない項目有

項 目	④	③	②	①
1 お子さんは学校に行くことを楽しみにしている。	54 67	42 27	4 4	0 1
2 先生は、子どもたちのがんばりや努力をよく認めている。	53 61	41 38	5 1	0 0
3 先生は、子どもの話をよく聞いてくれている。	54 73	39 26	8 1	0 0
4 先生は、勉強を分かりやすく教えている。	54 88	43 12	3 0	0 0
5 本校は、異学年交流を充実させ、思いやりの心を育てている。	56 -	39 -	4 -	0 -
6 本校は、子どもの学力向上に積極的に取り組んでいる。	48 -	41 -	9 -	1 -
7 本校は、授業や休み時間、体育的な行事を通して、子どもの体力向上に取り組んでいる。	58 -	37 -	4 -	1 -
8 本校は、学校・学級だより、ホームページや学年懇談会などで、学校の方針や子どもたちの様子を分かりやすく伝えている。	59 -	38 -	3 -	0 -

<考察>

「④そう思う」「③だいたいそう思う」の合計が、85%以上の項目については、「良い」という評価であると考えました。

その視点で見ますと、1～8の項目全てで、85%以上という結果でした。特に、**項目1**の「学校へ行くのを楽しみにしている」では、保護者・児童ともに90%半ばという回答をいただき、大変うれしく思います。子どもたちが、毎日元気に登校できることが何よりです。

**項目2から4**では、先生と子どもたちの関係について回答いただきました。保護者・児童ともに90%以上という結果でした。子どもの声に耳を傾け、良い行いをほめることを今後も重視したいと思います。

**項目5から8**では、学校経営に関して回答いただきました。清掃や児童会集会など様々な場面で異学年交流を推進してまいりました。また、水泳記録会や持久走記録会、なわとび記録会などの練習を通して運動の日常化を図ってきました。さらに、学校の様子を学校・学年便り・学校ホームページを通してお知らせするように努めてきました。特にホームページは積極的に更新し、閲覧者数も急増しています。一方、学力向上に関しては10%の保護者が不十分と回答しています。今後は、まとめと振り返りを重視した授業の充実を図るとともに、家庭学習の充実にも取り組んでいきたいと思います。

### II 思いやりのある子どもの育成に関すること

項 目	④	③	②	①
1 お子さんは、友達の気持ちを考えて、仲よく生活している。	39 61	58 38	2 1	1 0
2 お子さんは、当番活動や係活動、委員会活動を、友達と協力して取り組んでいる。	59 73	39 24	2 3	0 0
3 お子さんは、誰にでも進んであいさつをしている。	35 54	49 41	14 3	2 2

<考察>

**項目1と2**については、「④そう思う」「③だいたいそう思う」の合計が保護者・児童ともに95%を超える回答をいただきました。感謝申し上げます。

一方、**項目3**では「①そう思わない」「②あまりそう思わない」と回答した保護者が16%でした。児童は進んであいさつできていると回答しましたが、保護者から見るとまだまだ不十分といった状

況です。学校内だけでなく家庭や地域でも気持ちの良いあいさつをすることが、コミュニケーションが鍵と言われるこれからの社会を生き抜くために大切なことであることを分かりやすく伝えていきたいと思ひます。

### Ⅲ 進んで学習する子どもの育成に関すること

項 目	④	③	②	①
1 お子さんは、授業が楽しいと感じている。	<u>31</u> 61	<u>61</u> 29	<u>6</u> 7	<u>2</u> 2
2 お子さんは、学習した内容を理解している。	<u>14</u> 45	<u>69</u> 46	<u>15</u> 7	<u>2</u> 1
3 お子さんは、進んで家庭学習に取り組んでいる。	<u>21</u> 57	<u>49</u> 36	<u>25</u> 5	<u>4</u> 2

<考察>

項目1については、保護者・児童ともに「④そう思う」「③だいたいそう思う」の合計が90%以上という回答でした。学習意欲の原動力は「分かる・できる」という楽しさです。今後も楽しく学べるよう工夫したいと思ひます。

項目2については、児童に比べ保護者の回答が低い傾向です。子どもたちが、分かったつもりで実は理解できていないことがないよう「振り返り」を重視した授業に取り組んでいきます。

項目3は、本アンケート全項目の中で、保護者と児童の回答の差が最大の項目です。家庭学習は「適切な時間」「適切な量」「適切な内容」の3つが大切です。さらに個人差には「自主学習」で対応しています。次年度は、「家庭学習の充実」に特に力を入れていきたいと思ひますので、ご協力をお願いいたします。

### Ⅳ 体をきたえる子どもの育成に関すること

項 目	④	③	②	①
1 お子さんは、体力をつけるために、外遊びやスポーツを通して、進んで体を動かしている。	<u>47</u> 52	<u>32</u> 33	<u>18</u> 11	<u>3</u> 5
2 お子さんは、うがい・手洗い・歯磨きを忘れずに行っている。	<u>36</u> 45	<u>48</u> 46	<u>13</u> 7	<u>3</u> 1
3 お子さんは、交通事故・地震・火事・不審者などから自分の命を守る方法が分かり、気をつけて生活している。	<u>24</u> 57	<u>59</u> 36	<u>17</u> 5	<u>0</u> 2

<考察>

項目1から3まで、「④そう思う」「③だいたいそう思う」の合計が80%前後の回答をいただきました。

体力の向上については、個人差が大きいため、食育と関連させながら運動の推奨やバランスのよい食事について指導しています。年間を通して様々な体育行事を位置づけ、目標を持って取り組ませるとともに、休み時間の外遊びについても声をかけていきたいと思ひます。

項目2については、次年度、特に「歯科受診率」の向上に取り組めます。現在約70%の受診率を80%以上に引き上げることが目標です。ご理解とご協力をお願いいたします。

### Ⅴ お子さん・保護者の皆様に関すること

項 目	④	③	②	①
1 お子さんの家庭学習に目を通してしている。	<u>26</u> 62	<u>57</u> 29	<u>15</u> 4	<u>2</u> 4
2 お子さんは、学校の出来事をよく話している。	<u>48</u> 54	<u>47</u> 32	<u>3</u> 12	<u>1</u> 3

<考察>

この関心の高さが上真野小の素晴らしい子どもたちを育てているものと推察します。心より感謝申し上げます。

今後とも、子どもたちへの温かな声かけと見守りをよろしくお願いいたします。

### Ⅵ 自己評価（教職員）※4段階評価

道徳的な考えと行動	3. 1
思いやり・助け合い	3. 0
学校や地域への奉仕	2. 9
学習（基礎基本）の定着	3. 1
授業の改善・充実	3. 3
めあてを持った運動	3. 3
健康・安全な生活	3. 4

お忙しいところご協力をいただき、誠にありがとうございました。本結果を分析し、今後の教育活動に生かしてまいります。